

# ハンドボール NO21

Japan  
Handball  
Association



	社会人
	学生
	高専
○	高体連
	中体連
	小学生

○	全国大会
	ブロック大会
	都道府県大会

	男子
	女子

試合番号	⑭
------	---

年月日	2022 年 10 月 8 日 (土)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

## 公 式 記 録 用 紙

A 千葉県										山梨県										B	
栃木県		栃木市		マルワ・アリーナとちぎ						準々決勝											
前半	A 14	B 15	最終結果	A 29	B 28	第1延長	A <sub>3</sub> ###	B <sub>2</sub> ###	第2延長	A	B	7mAD- ゴケス	A	B							
7m得点/総数	A 2/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/1		7m得点/総数										
	1	2	後3	1	2	後3			1	2	後3										
	2934	1747	2910	2631	1124	2746															
No.	千葉県						No.	山梨県													
	G	W	2'	2'	D	DR		G	W	2'	2'	D	DR								
1	ススタ 凛雅						1	市川 俊喜													
2	豊田 創志						2	金子 真虎													
3	真野 陽都						3	窪田 晴天													
4	今井 大地						4	古澤 宙大													
5	篠塚 尊						5	清水 翔悟													
6	結城 颯太						6	宮坂 香太朗													
7	松蔭 優晴						7	青砥 直輝													
8	長濱 拓真						8	内田 蓮													
9	小柴 創						9	関根 脩													
10	松尾 拓哉						10	尾石 洋太郎													
11	三枝 真都						11	和形 大翔													
12	大木 星蓮						12	堀川 陸													
監督A	杉浦 嘉彦						監督A	八田 政史													
役員B	池畑 大						役員B	八田 政久													
役員C	三浦 千紗子						役員C														
役員D							役員D														

A	杉浦 嘉彦	チーム役員A署名	八田 政史	B
---	-------	----------	-------	---

特記事項

レフェリー	関 博隆	笹金 龍也	関 博隆	笹金 龍也
TD	宮内 勇作	牧田 実	宮内 勇作	牧田 実
MO	大村 久		大村 久	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール NO 20

## 第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

### 試合結果・戦評報告書

競技日	10月 8日(土)	試合番号	⑭	回戦	準々決勝
種別	少年男子	会場	マルワアリーナ		
Aチーム名			Bチーム名		
千葉			山梨		
得点合計	小計		小計	得点合計	
29	14	前半	15	28	
	12	後半	11		
	1	第1延長前半	0		
	2	第1延長後半	2		
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

#### 戦評

少年男子準々決勝3試合目は、関東対決となった。序盤は千葉の守りを山梨がなかなか崩せない。千葉は堅い守りから⑦松蔭らが速攻を仕掛ける。10分経過で8対4と千葉リード。山梨は②金子のカットインや⑥宮坂のサイドシュートなどで徐々に千葉のディフェンスを切り崩すが、千葉は⑭大木の好セーブもありなかなか追いつかせない。26分、14対12で千葉のリードが続く中、山梨タイムアウト。このタイムアウトで流れが変わり、山梨は3連取。③窪田のミドルシュートで逆転し、14対15で前半終了。

お互いに退場者を出しながらも激しい攻防が続く。千葉は⑦松蔭のサイドシュートで19対18と逆転。それを含む3連続得点で引き離す。山梨はタイムアウトを要求。タイムアウト明け、千葉⑥篠塚の速攻が決まり一時4点差となるが、負けじと山梨も速攻を仕掛け⑥清水、⑥宮坂らの速攻を含め4連続得点で同点。今度は千葉がタイムアウトを要求。千葉⑦松蔭のサイドシュート等で、山梨②のカットイン等で得点を重ね、29分、25対25の同点。29分35秒、千葉④今井の7mTが決まり残り25秒。試合が決まったかに思われたが、山梨②金子のカットインで同点。試合は延長戦へ。

千葉⑭大木と山梨⑭堀川のビッグセーブが続き、延長前半は千葉⑥篠塚の1得点で、27対26で折り返す。延長後半、山梨②金子のカットインで同点。千葉③真野のサイドシュートが決まり勝ち越し。山梨②金子のミドルシュートで同点。千葉⑥長濱がカットインで勝ち越し、これが決勝点となり、29対28で千葉の勝利。

記載者氏名

三ツ木 康平

送信日時

10月 8日(土) 15:50